明治時代

名前

問1　日本の対外関係の歩みにおいて、四日市港が外国との貿易港として開港された時期を説明した記述として、正しいものはどれですか。（2024年 東京都公立入試 類似）

1. 日米修好通商条約（1858年）の締結によって、五つの港が順次開港された時期
2. 天保の薪水給与令（1842年）が出されるよりも前の江戸時代末期
3. 不戦条約（1928年）が調印された後の、国際協調が模索された大正・昭和期
4. 大日本帝国憲法の発布（1889年）から、関税自主権の完全回復（1911年）までの間

問2　明治時代に実施された屯田兵制度に関する説明として、その目的と役割を正しく述べたものはどれか、次から選びなさい。（2021年 福岡県公立入試 類似）

1. 地主から土地を強制的に没収し、小作人に分け与えることで、北海道の農地改革を全国に先駆けて実施した。
2. ロシアに対する北方の防衛を強化するとともに、廃藩置県などで生活の手段を失った士族などの救済を図った。
3. 欧米列強へ輸出する生糸の増産を目的に、大規模な養蚕業を営むための専門組織として編成された。
4. 都市部の不平士族を隔離し、反乱を未然に防ぐために、軍事訓練を禁止した上で開拓業務のみを強制した。

問3　明治政府が初めて公式に参加し、1873年にオーストリアで開催された博覧会について述べた説明として最も適切なものはどれですか。なお、この博覧会では日本の陶磁器や漆器などの伝統工芸品が展示され、海外で高い評価を受けました。（2026年 富山県公立入試 類似）

1. ロンドン万国博覧会
2. パリ万国博覧会
3. ウィーン万国博覧会
4. シカゴ万国博覧会

問4　日本は1895年の下関条約で遼東半島を一度は獲得しましたが、ロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉を受けて返還を余儀なくされました。その後、日本が再びこの半島南部の大連などを租借（領土を借りること）することになった経緯として正しいものはどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. 第一次世界大戦の講和条約であるベルサイユ条約により、ドイツが持っていた租借権を譲り受けた。
2. 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約により、ロシアが持っていた租借権を引き継いだ。
3. 義和団事件（北清事変）の処理に関する北京議定書により、清から直接租借することを認められた。
4. 日清戦争の勝利後、三国干渉を拒絶してそのまま永続的な領有を継続した。

問5　十九世紀末から二十世紀前半にかけて、近代的な日本画の発展に大きく貢献した茨城県出身の画家は誰ですか。（2025年 茨城県公立入試 類似）

1. 雪舟
2. 菱川師宣
3. 黒田清輝
4. 横山大観

問6　近代日本の外交の歴史において、岩倉使節団の派遣から、第一回帝国議会の開設、日清戦争、日露戦争へと続く一連の出来事の中で、1911年に関税自主権の回復が達成された時期として正しい説明はどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）

1. 国際連盟が発足し、日本が国際社会の中心を担うようになった後の時期
2. 日清戦争に勝利し、下関条約によって領土を獲得した直後の時期
3. 第一回帝国議会が開設される直前の、国内体制を整えていた時期
4. 日露戦争の終結から数年後、第一次世界大戦が始まる前の時期

問7　1886年にイギリスの貨物船が和歌山県沖で沈没した際、日本人乗客全員が溺死した一方で、イギリス人の船長や船員は救命艇で脱出しました。この事件において、外国人が日本で犯罪を犯しても、その国の領事が裁判を行う制度によってイギリス人船長が軽い刑となったことで、不平等条約の改正を求める世論を大きく高めることになった出来事を何といいますか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. マリア・ルス号事件
2. 生麦事件
3. ノルマントン号事件
4. 日比谷焼打ち事件

問8　1890年に行われた第1回衆議院議員総選挙において、有権者として認められるための資格として正しい組み合わせはどれですか。（2018年 福岡県公立入試 類似）

1. 直接国税を10円以上納める、満25歳以上の男子
2. 直接国税を15円以上納める、満25歳以上の男子
3. 直接国税を5円以上納める、満20歳以上の男子
4. 納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男女

問9　第一次世界大戦が始まると、日本はヨーロッパ諸国の生産活動が停滞したことを背景に輸出を急増させ、「大戦景気」と呼ばれる好景気を迎えました。このとき、生糸などの主要な輸出先となり、日本の経済拡大に大きく寄与した国はどこですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

1. ドイツ
2. アメリカ合衆国
3. ロシア
4. イギリス

問10　明治時代の末期、日本が悲願であった「関税自主権の回復」を完全に成し遂げた際の経緯と人物について述べたものとして、正しいものはどれですか。（2021年 福岡県公立入試 類似）

1. 1894年、陸奥宗光が日清戦争の直前にイギリスとの交渉をまとめ、領事裁判権の撤廃と同時に関税自主権も回復させた。
2. 1911年、日露戦争後の外交交渉などで活躍した小村寿太郎が外務大臣として調印し、不平等条約の改正が完了した。
3. 田中角栄が中国との国交を正常化させたことで、アジア諸国からの信頼を得て、関税に関する主権が国際的に認められた。
4. 大隈重信が立憲改進党を結成し、国民による条約改正運動を主導したことで、アメリカが自発的に関税自主権を返還した。

問11　明治時代、フランスに留学して現地の印象派から大きな影響を受け、帰国後に日本での洋画の普及と振興に努めた人物は誰ですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 黒田清輝
2. 横山大観
3. 狩野永徳
4. 岡倉天心

問12　1895年に清との間で結ばれた下関条約において、日本は朝鮮の独立を認めさせるとともに、ある半島の割譲を受けました。しかしその直後、ロシア・ドイツ・フランスの3か国が「東洋の平和のため」という名目で、この半島を清に返還するよう日本に強く要求しました。この外交的な圧力を何と呼びますか。（2025年 埼玉県公立入試 類似）

1. ポツダム宣言
2. ポーツマス条約
3. 三国干渉
4. 日英同盟

問13　明治政府が「富国強兵」のスローガンのもと、国家財政の基盤を安定させる「富国」と、近代的な軍隊を組織する「強兵」を実現するために、それぞれ実施した制度の組み合わせとして正しいものはどれか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. 秩禄処分と廃刀令
2. 版籍奉還と学制
3. 廃藩置県と文明開化
4. 地租改正と徴兵令

問14　1895年に調印された下関条約の内容と、その後の東アジア情勢に関する記述として、最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）

1. 清が日本に対して山東半島の租借権を認め、日本はこれを受けてロシアに遼東半島を割譲した。
2. 清が朝鮮の独立を認め、日本に遼東半島や台湾などを割譲し、賠償金を支払うことになった。
3. 清が日本に台湾を譲渡することを拒んだため、ロシア・フランス・ドイツが仲裁に入った。
4. 日本が朝鮮を完全な植民地とすることを清が認め、日本は賠償金の受け取りを拒否した。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 大日本帝国憲法の発布（1889年）から、関税自主権の完全回復（1911年）までの間	四日市港が開港されたのは1899年です。これは1889年の大日本帝国憲法発布よりも後の出来事であり、日清戦争（1894-95年）を経て、小村寿太郎が関税自主権の回復を成し遂げる1911年よりも前の時期に該当します。この時期は条約改正が段階的に進み、日本の国際的地位が大きく向上した時代です。
問2	答え 2 ロシアに対する北方の防衛を強化するとともに、廃藩置県などで生活の手段を失った士族などの救済を図った。	屯田兵制度の背景には、軍事的な「北方警備」と経済的な「北海道開拓」という二つの大きな目的がありました。さらに、江戸時代が終わって秩禄処分などにより生活に困窮した士族（武士の身分だった人々）に職を与える「士族授産」としての側面も持っていました。初期の屯田兵は主に士族から採用され、後に平民からも募られるようになりました。
問3	答え 3 ウィーン万国博覧会	1873年に開催されたウィーン万国博覧会は、明治政府が国家として初めて公式に参加した国際博覧会です。政府は日本の伝統的な文化や技術を世界に紹介するため、日本庭園を造営し、陶磁器や漆器といった工芸品を数多く出品しました。これにより、欧米諸国で日本文化への関心（ジャポニスム）が高まるきっかけとなりました。1867年のパリ万国博覧会にも日本は参加していますが、これは幕府や諸藩による参加であり、明治政府としての公式参加は1873年が最初です。
問4	答え 2 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約により、ロシアが持っていた租借権を引き継いだ。	三国干渉によって日本が遼東半島を返還した後、ロシアがその南部である旅順・大連を租借しました。1904年に勃発した日露戦争の結果、1905年に結ばれたポーツマス条約によって、日本はロシアから旅順・大連の租借権や、長春以南の鉄道（南満州鉄道）の経営権などを譲り受けることとなりました。
問5	答え 4 横山大観	明治から昭和にかけて活躍した茨城県出身の画家です。岡倉天心らと共に日本美術院の再興に尽力し、それまでの伝統的な手法に西洋画の技法を融合させるなど、近代日本画の新たな表現を追求しました。その功績は海外でも高く評価されています。
問6	答え 4 日露戦争の終結から数年後、第一次世界大戦が始まる前の時期	不平等条約の改正は、日本の軍事的な成長や国力の増大と密接に関係しています。1894年の日清戦争勃発直前に領事裁判権が撤廃され、さらに1904年からの日露戦争での勝利によって国際社会における日本の地位が確定した後の1911年に、関税自主権の回復が実現しました。これは、1920年の国際連盟発足よりも前の出来事であり、日本の近代化が法制度・外交面でも完成に近づいたことを示しています。
問7	答え 3 ノルマントン号事件	1886年に発生したこの事件は、領事裁判権（治外法権）の存在によって日本人が不当な扱いを受けた象徴的な出来事です。日本人乗客が見捨てられたにもかかわらず、イギリス人船長が軽い罰金刑等で済まされた事実に日本国民は憤り、不平等条約の改正を求める運動が全国的に広がるきっかけとなりました。
問8	答え 2 直接国税を15円以上納める、満25歳以上の男子	大日本帝国憲法が制定された後の1890年、最初の国政選挙が実施されました。当時の衆議院議員選挙法では、参政権は「直接国税15円以上を納める25歳以上の男子」という厳しい制限が設けられていました。この「直接国税」とは主に地租（土地にかかる税）や所得税を指しており、この条件を満たす者は当時の人口のわずか約1.1%（約45万人）にすぎませんでした。
問9	答え 2 アメリカ合衆国	第一次世界大戦中、日本はアジア市場への進出に加え、アメリカ合衆国への生糸の輸出を大幅に増やしました。これにより、日本はそれまでの債務国（借金がある国）から債権国（貸しがある国）へと転換し、工業生産額が農業生産額を上回るなど、経済構造が大きく変化しました。
問10	答え 2 1911年、日露戦争後の外交交渉などで活躍した小村寿太郎が外務大臣として調印し、不平等条約の改正が完了した。	日本の条約改正は二段階の大きな成果がありました。まず1894年に陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功し、その後の1911年、小村寿太郎がアメリカとの交渉によって関税自主権の完全な回復を実現しました。これにより、日本は名実ともに欧米諸国と対等な立場になりました。
問11	答え 1 黒田清輝	彼はフランス留学で学んだ外光派（印象派の一種）の明るい色彩を日本に持ち込みました。東京美術学校に西洋画科が設置された際には教授となり、日本の近代洋画の基礎を築いたことで知られています。
問12	答え 3 三国干渉	日清戦争に勝利した日本は、下関条約によって遼東（リャオトン）半島を獲得しましたが、南下政策を進めるロシアにとってこれは脅威でした。そこでロシアはドイツ、フランスを誘って日本に圧力をかけ、半島を返還させました。この出来事により、日本国内ではロシアに対する敵対心が高まり、「臥薪嘗胆（がしんしょうたん）」を合言葉に軍備拡張が進められることになりました。
問13	答え 4 地租改正と徴兵令	政府は安定した税収を確保するために「地租改正」を行い、土地の所有者に地価の3%を現金で納めさせることで、富国のための財政基盤を築きました。一方、国民に兵役の義務を課す「徴兵令」を施行することで、それまでの武士に代わる近代的な軍隊を組織し、強兵の柱としました。
問14	答え 2 清が朝鮮の独立を認め、日本に遼東半島や台湾などを割譲し、賠償金を支払うことになった。	日清戦争に勝利した日本は、清との間で下関条約を締結しました。この条約の主な内容は、清が朝鮮の独立を正式に認めること、日本へ遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲すること、そして巨額の賠償金を支払うことの3点です。この結果、日本は初めての海外領土を持つことになりましたが、直後に発生した三国干渉により遼東半島のみ返還を余儀なくされました。

明治時代

名前

問1　1881年、明治政府は「国会開設の詔（国会開設の勅諭）」を出し、10年後の国会開設を約束しました。この決定をきっかけとして、政府を去った大隈重信を中心に結成された政党の名称を答えなさい。（2021年 愛媛県公立入試 類似）

1. 立憲改進党
2. 自由党
3. 立憲政友会
4. 日本社会党

問2　明治初期の1872年に『学問のすめ』を出版し、「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」という言葉で個人の自由や平等の重要性を説いた、現在の一万円札の肖像でも知られる人物は誰ですか。（2019年 長崎県公立入試 類似）

1. 大隈重信
2. 板垣退助
3. 中江兆民
4. 福沢諭吉

問3　明治時代に発生した足尾銅山鉱毒事件の背景や経緯について説明した文として、適切なものはどれか選びなさい。（2026年 沖縄県公立入試 類似）

1. カドミウムを含む排水が富山県の神通川に流れ込み、骨がもろくなるなどの深刻な健康被害を住民に与えた。
2. 高度経済成長期の日本において、石油化学コンビナートから排出された煙による大気汚染が原因で発生した。
3. 熊本県や新潟県の沿岸部で、工場排水に含まれる有機水銀が食物連鎖を通じて人々の神経系を侵した。
4. 富国強兵や産業の発展が優先される中で、銅山から流れ出た鉱毒が渡良瀬川流域の広範囲に甚大な被害をもたらした。

問4　自由民権運動の流れをまとめた歴史資料において、1881年に板垣退助を党首として結成された政党の説明として正しいものを次の中から選びなさい。（2026年 岡山県公立入試 類似）

1. イギリス流の議会政治を理想とし、大隈重信を中心に都市の実業家らが結成した。
2. フランス流の自由主義思想の影響を受け、主権在民や一院制を主張した。
3. 普通選挙の実現や社会主義の普及を目指し、戦後の民主化の中で結成された。
4. 明治政府の政策を支持する立場から、福地源一郎らが御用政党として結成した。

問5　明治維新後の政治体制が整えられていく過程において、1868年に天皇が神に誓う形式で発表され、公議世論の尊重や開国和親など新政府の基本方針を示した文書を何といいますか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 五箇条の御誓文
2. 民選議院設立の建白書
3. 教育勅語
4. 大日本帝国憲法

問6　1911年に発生した辛亥革命の指導者であり、民族の独立・民権の伸張・民生の安定を掲げた「三民主義」を唱えた人物は誰ですか。（2019年 新潟県公立入試 類似）

1. 袁世凱
2. 蒋介石
3. 孫文
4. 毛沢東

問7　明治時代初期の日本において、武力で朝鮮に開国を迫るべきだとする主張に対し、岩倉具視らが反対し、最終的にその主張が退けられた理由として最も適切な説明を次の中から選びなさい。（2021年 北海道公立入試 類似）

1. 欧米諸国の視察から帰国した直後であり、外征よりもまずは国内の政治体制を整える「内治」を優先すべきだと考えたため。
2. 明治政府がすでに朝鮮との間に正式な開国条約を締結しており、あえて武力を用いる必要性がなくなっていたため。
3. 西洋の文化や制度を積極的に取り入れる文明開化の時期において、鎖国を続けるべきだとする尊王攘夷の考えが強まったため。
4. 富国強兵を進めるために、朝鮮を武力で屈服させるのではなく、対等な立場で経済協力を行うことが不可欠だと判断したため。

問8　明治時代初期、板垣退助らを中心として、薩摩藩や長州藩などの出身者が政治の実権を握る「藩閥政治」を批判し、憲法の制定や国会の開設を求めた一連の政治運動を何といいますか。（2017年 秋田県公立入試 類似）

1. 自由民権運動
2. 国家総動員体制
3. 新生活運動
4. 大正デモクラシー

問9　明治政府が群馬県に富岡製糸場などの近代的な工場を設立した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 江戸時代から続く伝統的な手作業による生産方法を、国として保護するため
2. 欧米の進んだ機械や技術を導入し、それを民間に広めることで国内産業を近代化するため
3. 外国からの輸入品に高い関税をかけ、国内の未熟な工場が潰れないようにするため
4. 政府が生産から販売までを独占し、その利益をすべて軍事費に充てるため

問10　大日本帝国憲法のもとで開設された帝国議会において、公選制の衆議院とともに二院制を構成した、皇族や華族、天皇から任命された議員らによって組織された議院の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. 枢密院
2. 貴族院
3. 元老院
4. 参議院

問11　1874年、板垣退助や後藤象二郎らが明治政府に対して提出し、自由民権運動のきっかけとなった文書は何ですか。当時の政治が一部の官僚によって独占されている現状を批判し、公選の議員による議会の開設を強く求めたものを、次の中から選びなさい。（2026年 青森県公立入試 類似）

1. 五箇条の御誓文
2. 大日本帝国憲法
3. 民撰議院設立の建白書
4. 教育勅語

問12　日清戦争の講和条約である下関条約によって日本が清から譲り受けた地域のうち、ロシア・ドイツ・フランスの3国から清への返還を求められ、最終的に日本が返還に応じた半島を何と呼びますか。（2026年 熊本県公立入試 類似）

1. 遼東半島
2. 山東半島
3. バルカン半島
4. 朝鮮半島

問13　1894年に朝鮮半島で発生し、日清戦争の直接的なきっかけとなった、東学の信者を中心とする農民の反乱は何と呼ばれますか。（2023年 愛媛県公立入試 類似）

1. 甲午農民戦争
2. 壬午事変
3. 太平天国の乱
4. 義和団事件

問14　1911年の条約改正によって、日本が「関税自主権」を完全に回復したことによる歴史的な意義や背景について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 日本国内で犯罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことが可能になり、司法権の独立が達成された。
2. 輸入品に適切な関税をかけることが可能になり、安価な外国製品から国内産業を保護できるようになった。
3. 欧米諸国に対して日本が最も有利な条件で貿易を行う権利を認めさせ、輸出額が輸入額を大きく上回るようになった。
4. 地租改正と並ぶ税制改革として、政府の財政基源を農地から工業製品へと転換することに成功した。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 立憲改進党	1881年の政変により政府を追われた大隈重信が、翌年の1882年に結成した政党です。同じ時期に板垣退助が結成した自由党とともに、自由民権運動を担う二大政党として活動しました。なお、1881年には国会開設の約束がなされ、その後の1885年には内閣制度が発足するなど、近代国家としての体制整備が急速に進んでいきました。
問2	答え 4 福沢諭吉	慶應義塾の創設者としても知られるこの人物は、欧米の近代思想を日本に紹介しました。封建的な身分制度を否定し、国民一人ひとりが「独立自尊」の精神を持つことが、日本の近代化と国家の独立に不可欠であると考えました。
問3	答え 4 富国強兵や産業の発展が優先される中で、銅山から流れ出た鉱毒が渡良瀬川流域の広範囲に甚大な被害をもたらした。	足尾銅山鉱毒事件は、明治政府が近代化と外貨獲得のために銅の増産を急いだ一方で、環境や住民の生活が軽視されたために発生しました。他の選択肢にある「四大公害病（水俣病、イタイイタイ病、四日市ぜんそく）」は、戦後の高度経済成長期に深刻化したものであり、明治時代に発生した足尾銅山鉱毒事件とは発生した時代や原因物質が明確に異なります。
問4	答え 2 フランス流の自由主義思想の影響を受け、主権在民や一院制を主張した。	板垣退助が結成した自由党は、フランス流の急進的な民主主義思想を取り入れ、地方の地主や農民を主な支持基盤としていました。一方、翌1882年に大隈重信が結成した立憲改進党はイギリス流の穏健な立憲政治を目指しており、両者はその思想的背景や支持層において違いがありました。
問5	答え 1 五箇条の御誓文	明治新政府が発足した直後の1868年に出された方針です。旧来の因習を打破し、広く知識を世界に求めることや、合議によって物事を決定することを宣言しました。これはその後の近代化に向けた改革の出発点となりました。
問6	答え 3 孫文	孫文は革命の指導者として、中国における新しい国家建設の理念である三民主義を提唱しました。辛亥革命の結果、彼は南京で樹立された中華民国の臨時大総統に就任しました。選択肢にある毛沢東はのちに中華人民共和国を建国した人物であり、袁世凱は革命後に孫文から実権を譲り受けた軍閥の指導者です。
問7	答え 1 欧米諸国の視察から帰国した直後であり、外征よりもまずは国内の政治体制を整える「内治」を優先すべきだと考えたため。	岩倉使節団として欧米を視察した岩倉具視や大久保利通らは、西洋諸国との国力の差を痛感していました。そのため、海外への遠征（征韓論）を行うよりも、国内の近代化や法整備を優先すべきであると主張し、政府内の対立へと発展しました。この結果、征韓論を主張した西郷隆盛らは政府を去ることになりました。
問8	答え 1 自由民権運動	明治政府が一部の藩の出身者によって運営されていたことに対し、板垣退助らは1874年に「民撰議院設立建白書」を提出しました。これが発端となり、国民が政治に参加する権利を求める運動が全国へと波及しました。板垣は後に自由党の党首となり、この運動の象徴的な人物として知られています。
問9	答え 2 欧米の進んだ機械や技術を導入し、それを民間に広めることで国内産業を近代化するため	当時の日本にとって、生糸は外貨を稼ぐための重要な輸出製品でしたが、品質のばらつきが課題でした。そこで政府はフランスから技師を招き、最新の機械を備えた富岡製糸場を建設しました。ここで技術を学んだ工女たちが各地に戻り、新しい技術を伝えることで、日本全体の産業レベルの底上げを図りました。
問10	答え 2 貴族院	明治憲法（大日本帝国憲法）下の帝国議会は、選挙によって選ばれる衆議院と、非公選のメンバーで構成される貴族院の二院制がとられていました。貴族院は、皇族や華族、天皇の任命による議員などで構成され、政府に対する衆議院の影響力を抑える役割も期待されていました。現在の日本国憲法下にある参議院とは、議員の選出方法や構成が大きく異なります。
問11	答え 3 民撰議院設立の建白書	板垣退助らは、明治六年の政変で下野した後、高知で立志社を結成し、政府に対してこの文書を提出しました。これが国民の政治参加を求める自由民権運動の出発点となりました。選択肢にある「五箇条の御誓文」は明治新政府の発足時に示された基本方針であり、「大日本帝国憲法」は後に民権運動などの高まりを受けて発布されたものです。
問12	答え 1 遼東半島	日清戦争後に結ばれた下関条約により、日本は清から遼東半島や台湾などを譲り受けました。しかし、東アジアへの進出を強めていたロシアは、ドイツやフランスとともに日本に対して遼東半島を清に返還するよう勧告しました。この出来事を三国干渉と呼びます。
問13	答え 1 甲午農民戦争	1894年に朝鮮で始まった大規模な農民反乱である甲午農民戦争は、政治改革や外国勢力の排除を求めて起こされました。この反乱を鎮圧するために朝鮮政府が清に援軍を求めた際、日本もこれに対抗して出兵したことが、日清戦争へと発展する直接の原因となりました。義和団事件は清（中国）で起こった排外主義運動であり、壬午事変は1882年に起きた朝鮮の兵士らによる反乱です。
問14	答え 2 輸入品に適切な関税をかけることが可能になり、安価な外国製品から国内産業を保護できるようになった。	関税自主権の回復は、単なる主権の回復だけでなく、経済的な保護貿易を可能にするという意味がありました。これにより、自国の未熟な工業を外国の強力な資本から守り、産業革命をより確実に推進する土台が整いました。なお、外国人を日本の法律で裁く権利は「領事裁判権（治外法権）」であり、1894年に先行して撤廃されています。

明治時代

名前

問1　1873年に朝鮮への使節派遣をめぐる「征韓論」の対立で大久保利通らと意見が合わず、政府を去った板垣退助が、1874年に政府へ提出した書面について述べた文として正しいものはどれですか。（2023年 徳島県公立入試 類似）

1. 藩閥政治を批判し、国民が選んだ議員による議会の開設を強く求めた民撰議院設立建白書
2. 欧米の進んだ制度を取り入れるため、岩倉具視を代表とする使節団の派遣を求めた建議書
3. 武士の特権を廃止し、国民に兵役の義務を課すことを求めた徴兵告諭
4. 天皇を中心とした中央集権体制を確立するため、藩を廃止して県を置くことを求めた廃藩置県令

問2　明治初期、征韓論をめぐって下野した西郷隆盛を中心に、鹿児島県の士族らが明治政府に対して起こした、日本最大規模の士族反乱を何と呼びますか。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. 戊辰戦争
2. 生麦事件
3. 西南戦争
4. 大政奉還

問3　産業革命期の日本とイギリスにおける共通の社会状況について説明した文章として、最も適切なものはどれですか。（2025年 千葉県公立入試 類似）

1. 全ての国民が平等な権利を持つことが徹底され、階級による格差が完全に解消された。
2. 労働環境の悪化や貧困などの社会問題に対抗するため、労働組合の結成や社会主義思想の出現が見られた。
3. 農業中心の社会から脱却したことで、労働時間の大幅な短縮と児童の保護が最初から実現された。
4. 政府が世界恐慌対策として、公共事業を拡大して失業者を救済するニューディール政策を実施した。

問4　明治政府は、欧米の進んだ技術を導入して日本の近代化を推し進める「殖産興業」政策の一環として、1872年に群馬県に官営模範工場を設立しました。フランス人技師を招き、最新の機械を備えて設立されたこの工場の名称を次の中から選びなさい。（2024年 山形県公立入試 類似）

1. 三菱長崎造船所
2. 大阪紡績会社
3. 富岡製糸場
4. 八幡製鉄所

問5　大日本帝国憲法の公布（1889年）から、第一次世界大戦後のベルサイユ条約調印（1919年）までの時期に日本で起こった出来事として、正しいものはどれですか。（2023年 埼玉県公立入試 類似）

1. 官営の八幡製鉄所が設立され、日本の産業において重工業が発展するきっかけとなった。
2. 国家総動員法が制定され、戦争のために国民や物資を強制的に動員する体制が整えられた。
3. 普通選挙法が制定され、満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられるようになった。
4. 鹿鳴館が建設され、欧米諸国に日本の近代化を示すための外交政策が活発に行われた。

問6　1880年代の明治政府において、外務卿の井上馨を中心に行われた、欧米の生活様式を積極的に取り入れることで日本の近代化を対外的にアピールしようとした政策を何といいますか。（2016年 佐賀県公立入試 類似）

1. 殖産興業政策
2. 富国強兵
3. 欧化政策
4. 文明開化

問7　明治政府が官営模範工場である富岡製糸場を設立した背景や目的についての説明として、最も適切なものを選びなさい。（2025年 大阪府公立入試 類似）

1. 民間企業に払い下げることを前提として、重工業の発展を主導するための造船技術を海外から取り入れようとした。
2. 欧米から輸入した最新の機械を使い、品質の安定した生糸を大量生産することで、近代化に必要な外貨を獲得しようとした。
3. 大規模な鉱山開発を政府主導で行い、銅などの鉱物資源を輸出することで産業革命の資金源を確保しようとした。
4. 日清戦争の賠償金を活用して、軍事力の強化に不可欠な鉄鋼を国内で自給自足できる体制を整えようとした。

問8　1870年から1880年の期間は、日本では明治政府による近代化政策が急速に進められた時期にあたります。この時期に「文明開化」の象徴として行われた事業として正しいものはどれですか。（2019年 秋田県公立入試 類似）

1. 新しい情報伝達手段としてのラジオ放送の開始
2. 北九州での八幡製鉄所の操業開始
3. 新橋・横浜間での鉄道の開通
4. 過酷な労働環境を改善するための工場法の制定

問9　田中正造が足尾銅山鉱毒事件をめぐり、国会などで政府を厳しく批判した理由として、当時の社会背景をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2021年 島根県公立入試 類似）

1. 富国強兵や産業の発展を優先し、農民の生活や健康に甚大な被害を与えている政府の姿勢を問題視したから。
2. 銅の生産と輸出をさらに増やすため、鉱山の管理権を民間から政府へ移すべきだと考えたから。
3. 鉱山で働く労働者の賃金を引き上げ、欧米並みの労働環境を整えることが近代化の条件だと主張したから。
4. 渡良瀬川の氾濫を防ぐための治水工事を中断し、その予算を軍事費に回すよう提案するため。

問10　1894年に発生した甲午農民戦争が、なぜ日本と清の間の戦争（日清戦争）を引き起こすことになったのか、その経緯として最も適切な説明を選びなさい。（2018年 徳島県公立入試 類似）

1. 朝鮮政府の要請で出兵した清に対し、日本も自国の権益維持などを名目に出兵し、朝鮮の主導権をめぐって両国が対立したため。
2. 朝鮮でキリスト教勢力を排除しようとする義和団が暴動を起こし、日本と清を含む列強諸国が北京へ連合軍を派遣したため。
3. ロシアの南下政策に対抗するため、日本と清が共同で朝鮮半島を軍事占領しようとしたところ、現地で農民の激しい抵抗を受けたため。
4. 清で発生した辛亥革命によって東アジアの情勢が不安定になり、朝鮮を保護しようとした日本軍と清の軍隊が衝突したため。

問11　明治政府が群馬県に官営模範工場である富岡製糸場を建設した背景と、その経営上の意図として最も適切な記述はどれですか。（2019年 岡山県公立入試 類似）

1. 国内の綿織物産業を保護するため、政府が原材料となる綿花の栽培から製品の輸出までを一貫して管理するため。
2. 日清戦争の賠償金を活用して、軍事力強化に必要な鉄鋼を自給自足できる体制を整えるため。
3. 欧米の機械技術と外国人指導者を導入し、模範的な経営を行うことで、日本各地に近代的な製糸技術を普及させるため。
4. 開国以降、急速に流入した安価な外国産の生糸に対抗するため、政府が独占的に製造・販売を行うため。

問12　1874年に板垣退助や後藤象二郎らが政府へ提出した、一部の藩出身者による独裁的な政治を批判し、公選の議員による議会の開設を求めた文書を何といいますか。（2024年 香川県公立入試 類似）

1. 民撰議院設立の建白書
2. 王政復古の大号令
3. 大日本帝国憲法
4. 五箇条の御誓文

問13　1911年に起きた革命によって、約300年続いた清が滅亡し、アジアで初めての共和制国家が成立しました。このとき南京を首都として建国された新しい国家の名称を答えてください。（2019年 新潟県公立入試 類似）

1. 大韓帝国
2. 満洲国
3. 中華民国
4. 中華人民共和国

答え合わせ・解説

問1	答え 1 藩閥政治を批判し、国民が選んだ議員による議会の開設を強く求めた民撰議院設立建白書	明治政府内で実権を握っていた一部の藩（薩摩・長州など）による藩閥政治を批判し、国民の意見を政治に反映させるために国会の開設を求めたものです。この建白書の提出が、のちの自由民権運動の出発点となりました。
問2	答え 3 西南戦争	明治政府の政策に不満を持つ士族による反乱が各地で起こる中、1877年に西郷隆盛を中心として鹿児島県で起こった最大規模の反乱を西南戦争といいます。この反乱が鎮圧されたことで、士族による武力反乱は終わりを告げました。
問3	答え 2 労働環境の悪化や貧困などの社会問題に対抗するため、労働組合の結成や社会主義思想の出現が見られた。	産業革命の初期段階では、利益を優先するあまり労働者の生活が軽視される傾向にありました。このため、労働条件の改善を求める運動が活発になり、法律の整備や新たな思想の誕生へと繋がりました。ニューディール政策は1930年代のアメリカの政策であるため、産業革命期の記述としては誤りです。
問4	答え 3 富岡製糸場	明治政府は外貨を獲得するために、当時日本の主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目指しました。そのために、フランスの技術を取り入れた模範工場として群馬県に富岡製糸場を建設しました。ここでは全国から工女が集められ、習得した技術を各地に持ち帰ることで、日本の製糸業の近代化に大きく貢献しました。
問5	答え 1 官営の八幡製鉄所が設立され、日本の産業において重工業が発展するきっかけとなった。	八幡製鉄所の操業開始は1901年であり、日清戦争（1894-95年）と日露戦争（1904-05年）の間の時期にあたります。鹿鳴館の建設は憲法公布前の1883年、普通選挙法の制定は1925年、国家総動員法の制定は日中戦争開始後の1938年であるため、1889年から1919年の間に該当するのは八幡製鉄所の設立となります。
問6	答え 3 欧化政策	明治政府は、幕末に結ばれた不平等条約の改正を悲願としていました。このため、日本が欧米に引けを取らない近代的な文明国家であることを諸外国に示す必要があり、西洋の生活習慣やマナーを導入する政策がとられました。この一連の動きを欧化政策と呼びます。明治初期の自然な文化流入を指す「文明開化」とは、政府による意図的な政策であるという点で区別されます。
問7	答え 2 欧米から輸入した最新の機械を使い、品質の安定した生糸を大量生産することで、近代化に必要な外貨を獲得しようとした。	明治初期、日本の主要な輸出商品は生糸でしたが、手作業による生産では品質にばらつきがありました。政府は「官営模範工場」として富岡製糸場を建設し、フランスから指導者を招いて機械による均一な品質の生糸を増産できる体制を整えました。これにより、海外市場で通用する生糸を輸出し、日本の近代化に必要な資金（外貨）を得ることができました。
問8	答え 3 新橋・横浜間での鉄道の開通	明治政府は「殖産興業」を推し進めるため、欧米の技術を積極的に導入しました。1872年（明治5年）にはイギリスの支援を受けて、新橋・横浜間に日本初の鉄道が開通しました。これは人や物の移動を劇的に変え、日本の近代化を象徴する出来事となりました。八幡製鉄所の操業（1901年）や工場法の制定（1911年）は明治後期、ラジオ放送の開始（1925年）は大正時代の出来事であるため、1870年代の出来事としては鉄道開通が適切です。
問9	答え 1 富国強兵や産業の発展を優先し、農民の生活や健康に甚大な被害を与えている政府の姿勢を問題視したから。	明治政府は近代化のための外貨獲得手段として銅の輸出を重視しており、足尾銅山は重要な産業拠点でした。そのため、鉱毒被害が明らかになっても操業停止などの抜本的な対策を避け、産業発展を優先しました。田中正造は、国民の生命や財産を守るべき政府が、産業（資本家）を優先して犠牲を強いている矛盾を鋭く追及しました。
問10	答え 1 朝鮮政府の要請で出兵した清に対し、日本も自国の権益維持などを名目に出兵し、朝鮮の主導権をめぐって両国が対立したため。	甲午農民戦争が勃発した際、朝鮮政府は宗主国である清に援軍を求めました。これに対し、日本も1885年の天津条約に基づいて出兵を決定しました。農民軍と朝鮮政府の間に和約が成立した後も、日本と清は朝鮮の改革や主導権をめぐって撤退せず、そのまま戦争へと発展しました。他の選択肢にある義和団事件（1900年）や辛亥革命（1911年）は、日清戦争よりも後に起こった出来事です。
問11	答え 3 欧米の機械技術と外国人指導者を導入し、模範的な経営を行うことで、日本各地に近代的な製糸技術を普及させるため。	当時の日本にとって、生糸は外貨を稼ぐための極めて重要な輸出商品でした。政府は国際競争力を高めるために、フランスから技術者のポール・ブリュナらを招き、最新の機械を備えた工場を運営しました。ここで技術を学んだ多くの工女たちが全国の工場へ戻り、指導的な役割を果たすことで、日本の軽工業全体のレベルが底上げされました。
問12	答え 1 民撰議院設立の建白書	征韓論をめぐる政争（明治六年の政変）に敗れて政府を去った板垣退助らが、薩摩藩や長州藩などの有力藩出身者が権力を独占している状況を批判して提出しました。この出来事は、その後の自由民権運動が本格化するきっかけとなりました。
問13	答え 3 中華民国	1911年の辛亥革命を経て、翌1912年に中華民国が成立しました。これにより、それまでの皇帝による専制政治が終わり、主権が国民にあるとする共和制がアジアで初めて導入されました。中華人民共和国は1949年に成立した別の国家であり、辛亥革命の時点では存在しません。

明治時代

名前

問1　19世紀末から20世紀初頭にかけての日本において、日清戦争の賠償金を主な資金源として福岡県に建設され、1901年に操業を開始した、日本の重化学工業化を支えた官営の工場はどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

1. 釜石製鉄所
2. 富岡製糸場
3. 八幡製鉄所
4. 横須賀造船所

問2　1885年に内閣制度が創設された時期の日本において、政府が推進していた経済や社会の動きとして最も適切な説明はどれですか。（2025年 京都府公立入試 類似）

1. 日中戦争の長期化に対応するため、国家総動員法が制定されて経済の統制が強まった。
2. 犬養毅首相が海軍将校らに暗殺される五・一五事件が起こり、政党政治が中断した。
3. 渋沢栄一らが経済界をリードし、官営模範工場の設立などの殖産興業政策が進められた。
4. 吉野作造が民本主義を提唱し、普通選挙の実現を求める護憲運動が展開された。

問3　明治時代の労働環境について記された当時の記録において、製糸工場などで働く工女の賃金が、家事使用人（下女）などと比較して高い水準にあったことが示されています。このような賃金格差が当時の社会にもたらした影響として、最も適切なものはどれですか。（2026年 長野県公立入試 類似）

1. 工女の賃金が高くなったことで、工場の労働環境は大幅に改善され、労働組合の結成が推奨された
2. 女性の賃金が重工業に従事する男性の賃金を上回ったため、男女の賃金格差が完全に解消された
3. 現金収入を得られる工場への労働力流出が続き、農村では農業労働者の減少が懸念されるようになった
4. 農業労働者が減少したため、政府は直ちに大規模な機械化農業を全国の農村に導入した

問4　明治時代の政治家について述べた以下の条件のうち、「岩倉使節団に参加している」「大日本帝国憲法が発布されるより前に政党を結成していない」「初代内閣総理大臣に就任している」のすべてを満たす人物の事績として適切なものを選びなさい。（2023年 岐阜県公立入試 類似）

1. 薩摩藩出身の実力者として使節団に参加したが、帰国後は内政の充実に努め、内閣制度が整う前に暗殺された。
2. 木戸孝允の随行員として欧米を視察し、後にヨーロッパで憲法を学び、政府側で官僚機構や憲法の整備を主導した。
3. 土佐藩出身で自由民権運動を指導し、日本最初の政党である自由党を結成して国会の開設を政府に求めた。
4. 参議として政府の中枢にいたが、明治十四年の政変で政府を去り、立憲改進党を結成してイギリス風の議院内閣制を主張した。

問5　明治時代の文化において、与謝野晶子が発表した詩「君死にたまふことなかれ」の背景とその内容について説明したものとして、最も適切な記述を選んでください。（2025年 栃木県公立入試 類似）

1. 第一次世界大戦の最中に、女性の地位向上を目指して「元始、女性は太陽であった」と宣言し、女性解放運動を推進した。
2. 日清戦争の勝利を確実にするため、国民の戦意高揚を目的として兵士を激励する愛国心を表現した。
3. 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切にする人間本来の感情から、戦争への悲しみと平和への願いを表現した。
4. 明治初期の文明開化のなかで、欧米の自由主義思想を取り入れ、国民の自由と権利を尊重するよう政府に訴えた。

問6　18世紀末に市民革命が起こった国であるフランスへ、1884年から1893年にかけて留学した人物は誰か。ルーブル美術館での模写などを通じて西洋画の技法を学び、帰国後は白馬会を創設した人物を答えなさい。（2024年 東京都公立入試 類似）

1. 岡倉天心
2. 黒田清輝
3. 菱田春草
4. 横山大観

問7　1890年代から1900年ごろにかけて、日本における鉄道の営業距離は急激な伸びを見せています。この時期に起こった、軽工業を中心とする日本の経済的・社会的な大きな変革を何と呼びますか。（2018年 福岡県公立入試 類似）

1. 文明開化
2. 産業革命
3. 殖産興業
4. 高度経済成長

問8　日露戦争の講和において、日本の全権を務めた小村寿太郎が調印したポーツマス条約に関連して、当時の社会情勢を説明した文として正しいものはどれですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）

1. 第一次世界大戦後の不況に対する抗議として、全国で米騒動が起こった
2. 欧米諸国からの関税自主権の回復に成功し、国民が祝賀会を開いた
3. 下関条約の内容に反対したロシア・ドイツ・フランスが三国干渉を行った
4. 賠償金が得られないことへの不満から、日比谷焼打ち事件が発生した

問9　明治から大正時代にかけて、日本の医学は国際的に高い水準に達しました。この時期に活躍した野口英世の活動の背景と内容について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 群馬県公立入試 類似）

1. アメリカの製薬会社と協力し、世界で初めてとなる強力な消毒薬や麻酔薬の大量生産に成功した。
2. 日本国内の伝染病を根絶するため、政府の支援を受けて全国に避病院（隔離病院）を設置した。
3. 北里柴三郎の門下生として、日露戦争の戦地における衛生環境の改善とペスト予防を主導した。
4. 顕微鏡を用いた細菌学が発展する中、黄熱病の病原体を解明するために南米やアフリカを調査した。

問10　自由民権運動が高まりを見せる中、明治政府は1885年にそれまでの太政官制を改めて「内閣制度」を創設しました。この時、初代の内閣総理大臣に就任し、のちに大日本帝国憲法の起草にも中心的な役割を果たした人物は誰ですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 伊藤博文
2. 大隈重信
3. 山県有朋
4. 大久保利通

問11　ポーツマス条約が調印された直後、東京の日比谷公園での集会をきっかけに「日比谷焼打ち事件」と呼ばれる大規模な暴動が発生しました。国民がこれほどまでに強い不満を抱いた背景として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. ロシアから得られた賠償金の額が、当初国民が期待していた金額の半分以下であったため。
2. アメリカの仲介を拒否して戦争を継続すべきだと考えていた国民が、一方的な講和に反対したため。
3. 条約によって日本の領土が戦争前よりも減少してしまい、外交的な敗北だと受け取られたため。
4. 国民は重い増税や戦死者の増加に耐えて戦争を支えてきたため、賠償金が得られない内容に納得できなかった。

問12　明治時代初期、板垣退助や後藤象二郎らが政府に対し、薩摩・長州などの特定の藩出身者だけで政治が行われている現状を批判し、国民の意見を反映させるための議会を作るよう求めた文書を何といいますか。（2018年 茨城県公立入試 類似）

1. 教育勅語
2. 五箇条の御誓文
3. 大日本帝国憲法
4. 民撰議院設立の建白書

問13　幕末に結ばれた不平等条約の内容を改正し、欧米諸国と対等な立場を築くことは明治政府の悲願でした。この改正項目のうち「領事裁判権（治外法権）の撤廃」が実現したことによって、日本が得た権利として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2022年 神奈川県公立入試 類似）

1. 輸入品にかける関税の率を、他国の同意を得ることなく日本政府が独自に決定する権利
2. 日本国内で罪を犯した外国人を、日本の法律に基づいて日本の裁判所で裁く権利
3. 25歳以上のすべての成人男性に対し、納税額に関わらず選挙権を付与する権利
4. 外国との貿易において、特定の港だけでなく国内のあらゆる場所での通商を許可する権利

答え合わせ・解説

問1	答え 3 八幡製鉄所	日清戦争で得た賠償金の一部を使い、清から輸入した鉄鉱石と筑豊炭田の石炭を利用しやすい北九州の地に建設されました。この工場の操業により、日本は鉄鋼の自給を本格化させ、産業の主軸が軽工業から重化学工業へと移り変わる基盤が築かれました。
問2	答え 3 渋沢栄一らが経済界をリードし、官営模範工場の設立などの殖産興業政策が進められた。	内閣制度が創設された1880年代は、明治政府が「富国強兵」を目指して近代産業の育成に力を注いでいた時期です。渋沢栄一などの民間実業家も協力し、紡績業や鉄道建設といった殖産興業が活発化していました。他の選択肢は、大正時代から昭和時代にかけての出来事であるため不適切です。
問3	答え 3 現金収入を得られる工場への労働力流出が続き、農村では農業労働者の減少が懸念されるようになった	明治時代の工女は、過酷な労働環境ではあったものの、当時の農村における他の職種と比較すると高い賃金を得られる側面がありました。その結果、より良い賃金を求めて女性たちが工場へ向かったため、農村部では貴重な労働力が失われ、農業の維持に支障が出ることを危惧する声が上がるなどの影響が見られました。
問4	答え 2 木戸孝允の随行員として欧米を視察し、後にヨーロッパで憲法を学び、政府側で官僚機構や憲法の整備を主導した。	伊藤博文は、板垣退助（自由党）や大隈重信（立憲改進党）などの野党勢力が政党を結成して民権運動を進めたのに対し、一貫して政府側の立場から近代的な国家機構の構築にあたりました。特に、君主権の強いドイツ流の憲法を学ぶことで、天皇を中心とした統治体制を整え、内閣総理大臣としてその運用を担いました。他の選択肢はそれぞれ板垣退助、大隈重信、大久保利通の事績を指しており、提示された3つの条件をすべて満たすことはできません。
問5	答え 3 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切にする人間本来の感情から、戦争への悲しみと平和への願いを表現した。	この詩が発表されたのは1904年、日露戦争の激戦地である旅順に弟が送られた際のことです。当時は「天皇のため、国のために死ぬ」ことが美徳とされた時代でしたが、晶子は肉親を想う一人の人間としての切実な願いを歌い上げました。この表現は当時の言論界で激しい論争を巻き起こしましたが、文芸雑誌『明星』などを通じて、個人の尊厳や人間性を重視する近代思想の発展に大きな役割を果たしました。
問6	答え 2 黒田清輝	黒田清輝は、18世紀末にフランス革命が起こったフランスへ留学し、現地の美術学校やルーブル美術館で油彩画の技法を習得しました。帰国後、彼はそれまでの日本の洋画にはなかった明るい色彩（外光派）を導入し、白馬会を結成して日本の近代洋画の基礎を築きました。横山大観や岡倉天心は日本画の復興に関わった人物です。
問7	答え 2 産業革命	日本では、1890年前後から紡績業（綿糸）や製糸業（生糸）などの軽工業を中心に機械による生産が普及し、産業革命が達成されました。この時期には鉄道網の整備も急速に進み、全国的な市場が形成されるとともに、人や物資の輸送が活発になりました。
問8	答え 4 賠償金が得られないことへの不満から、日比谷焼打ち事件が発生した	日露戦争後、国民は日清戦争時とは比較にならないほどの重税や、約8万5000人におよぶ死傷者という犠牲を強いられていました。しかし、1905年のポーツマス条約においてロシアからの賠償金獲得に失敗したことで、苦しい生活を強いられていた国民の怒りが政府に向けられ、日比谷焼打ち事件という大規模な騒擾（そうじょう）事件が引き起こされました。
問9	答え 4 顕微鏡を用いた細菌学が発展する中、黄熱病の病原体を解明するために南米やアフリカを調査した。	19世紀末から20世紀初頭にかけては、コッホやパスツールらによって近代細菌学が確立され、病原体を特定する研究が世界中で盛んに行われていました。野口英世はこの流れの中で、当時まだ原因が不明確だった黄熱病などの研究に取り組みました。彼は自ら危険な地域である中南米やアフリカの現地に赴き、現地の医療発展にも貢献しましたが、最終的にはアフリカのガーナで自らも黄熱病に感染して亡くなりました。
問10	答え 1 伊藤博文	伊藤博文は、憲法制定の準備のためにヨーロッパへ渡り、ドイツ（プロイセン）の憲法などを調査しました。帰国後の1885年、行政の責任を明確にするために内閣制度を創設し、自ら初代内閣総理大臣となりました。これは、1889年の大日本帝国憲法発布に向けた国家体制整備の重要なステップでした。
問11	答え 4 国民は重い増税や戦死者の増加に耐えて戦争を支えてきたため、賠償金が得られない内容に納得できなかった。	日露戦争中、政府は多額の戦費をまかなうために国民に重い増税を課し、多くの戦死者も出していました。国民は日清戦争の時のように多額の賠償金が得られると期待して苦難に耐えてきましたが、ポーツマス条約の結果、賠償金が全く得られないことが判明したため、政府への不満が一気に爆発し、暴動へと発展しました。
問12	答え 4 民撰議院設立の建白書	征韓論に敗れて政府を去った板垣退助らが1874年に提出した文書です。一部の官僚が権力を独占する「有司専制」を批判し、国会の開設を強く求めたことで、自由民権運動の先駆けとなりました。
問13	答え 2 日本国内で罪を犯した外国人を、日本の法律に基づいて日本の裁判所で裁く権利	不平等条約における領事裁判権とは、日本で犯罪を犯した外国人をその国の領事が裁判する特権であり、日本の司法権が及ばない状態を指していました。この権利を撤廃することは、日本の司法権を確立し、主権を回復させるための重要な近代化のプロセスでした。選択肢にある関税率を独自に決める権利は「関税自主権」であり、領事裁判権とは別の不平等項目です。

明治時代

名前

問1　自由民権運動の展開に関連した次の3つの出来事を、発生した時期が古いものから順に並べたものとして正しいものはどれですか。①板垣退助を党首とする「自由党」が結成される。 ②「民撰議院設立の建白書」が政府に提出される。 ③「大日本帝国憲法」が発布される。 （2020年 岐阜県公立入試 類似）

1. ① → ② → ③
2. ② → ③ → ①
3. ② → ① → ③
4. ③ → ① → ②

問2　日清戦争後に締結された下関条約に関連して、朝鮮半島の付け根に位置する遼東半島の返還を日本が受け入れた理由として正しいものはどれですか。 （2018年 長崎県公立入試 類似）

1. ロシア、ドイツ、フランスによる「三国干渉」という外交的な圧力を受けたため
2. ポーツマス条約の締結により、賠償金の代わりに領土を返還することが決まったため
3. アメリカの仲介により、東アジアの平和を維持するために自主的に返還したため
4. 清との間で、台湾と遼東半島を交換する新たな条約を結んだため

問3　明治時代初期の教育政策に関連して、岩倉使節団に同行した女子留学生の役割や、その一人である津田梅子の活動について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2024年 徳島県公立入試 類似）

1. 日清戦争の賠償金を活用して、女子の識字率を向上させるための義務教育制度を全国に普及させる役割を担った。
2. 青鞜社を設立し、「元始、女性は太陽であった」という宣言を発表することで、女性解放運動を主導した。
3. 「たけくらべ」などの文学作品を通じて、当時の社会情勢や女性の哀しみを描き、近代文学の発展に寄与した。
4. 日本の近代化を進めるため、欧米の教育や生活習慣を学び、帰国後に女子教育の振興に役立てることを期待されていた。

問4　明治時代、栃木県の足尾銅山から有害な物質が渡良瀬川に流れ出し、下流域の農漁業や住民の健康に深刻な被害を及ぼした日本初の公害事件が発生しました。この事件に対して、衆議院議員を辞職してまで明治天皇に直訴を行い、被害農民の救済と問題解決のために生涯を捧げた人物の名前を答えなさい。 （2023年 奈良県公立入試 類似）

1. 新渡戸稲造
2. 大久保利通
3. 田中正造
4. 板垣退助

問5　2015年にユネスコの世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」について、その構成資産が含まれる都道府県の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2017年 埼玉県公立入試 類似）

1. 岩手県、広島県、長崎県、鹿児島県
2. 山形県、山口県、兵庫県、福岡県
3. 岩手県、愛知県、大阪府、鹿児島県
4. 岩手県、静岡県、山口県、鹿児島県

問6　明治時代後半から大正時代にかけて見られた「ロマン主義」の動向について、当時の代表的な人物とその活動を正しく説明しているものはどれですか。 （2016年 愛媛県公立入試 類似）

1. 野口英世が、個人の才能を最大限に発揮するために、アメリカで感染症の研究と文学活動を両立させた。
2. 与謝野晶子や樋口一葉らが、個人の感情や個性を尊重した作品を発表し、新しい文学の先駆けとなった。
3. 島崎藤村が、社会の暗部や人間の本能を冷徹に見つめることで、合理的な社会の実現を目指した。
4. 坪内逍遥が、ありのままの現実を客観的に描写する技法を確立し、武士道の精神を説いた。

問7　19世紀末から20世紀初頭にかけての日本の文化について、夏目漱石の活動とその背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2024年 東京都公立入試 類似）

1. フランスのパリへ留学して印象派の絵画を学び、帰国後に『湖畔』などの西洋画を発表した。
2. ドイツのベルリンへ留学して医学を学ぶ傍らで西洋文学に親しみ、帰国後に『舞姫』などの小説を執筆した。
3. アメリカに渡って細菌学の研究に励み、黄熱病の研究などで世界的に知られる医学者となった。
4. 日英同盟を結んだイギリスのロンドンへ留学して英文学を学び、帰国後に『吾輩は猫である』などの小説を執筆した。

問8　明治時代の貿易統計において、1890年代に綿糸の国内生産量と輸出量が急増していた時期の状況について、正しく述べたものはどれですか。 （2017年 滋賀県公立入試 類似）

1. 綿糸の輸出を増やすため、政府は民間の紡績工場をすべて官営化した。
2. 国内の紡績業が発展したため、イギリスからの綿織物の輸入が完全に途絶えた。
3. 綿糸の輸出量が増える一方で、原料となる綿花の輸入量も増加した。
4. 綿糸の輸出超過と同時に、生糸の輸出が完全に停止した。

問9　1880年代の明治政府において、外務卿の井上馨を中心に行われた、欧米の生活様式を積極的に取り入れることで日本の近代化を対外的にアピールしようとした政策を何といいますか。 （2016年 佐賀県公立入試 類似）

1. 殖産興業政策
2. 富国強兵
3. 文明開化
4. 欧化政策

問10　1904年から1905年にかけて行われた日露戦争が起こった背景について、当時の国際情勢を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 （2016年 大分県公立入試 類似）

1. 日本が清との日清戦争に勝利した後、ロシアがフランス・ドイツとともに遼東半島の返還を要求したことが直接の開戦原因となった。
2. 第一次世界大戦の最中にロシア国内で革命が起こり、その混乱に乗じて日本がロシア領内への侵攻を開始した。
3. ロシアが清から獲得した遼東半島を日本が武力で占領したため、ロシアが日本に対して宣戦布告した。
4. 朝鮮半島や満洲への進出を図る日本と、南下政策によって東アジアへの影響力を強めようとしたロシアの利害が衝突した。

問11　1894年、朝鮮半島で減税や排外主義を掲げる大規模な農民の蜂起が発生し、これをきっかけに日本と清が朝鮮への出兵を決定したことで日清戦争へと発展しました。この契機となった出来事の名称を選びなさい。 （2019年 神奈川県公立入試 類似）

1. 甲申事変
2. 壬午軍乱
3. 東学農民戦争
4. 義和団事件

問12　明治政府が富岡製糸場を「官営模範工場」として設立した目的や役割として、最も適切な説明はどれですか。 （2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 軍事力を強化するために、鉄鋼の生産や軍艦の建造を自国で行えるようにするため
2. 伝統的な手工業を保護し、農村の家内工業が衰退するのを防ぐため
3. 西洋の機械や技術を導入し、日本各地の製糸業の近代化を指導・促進するため
4. 国内で不足していた衣料品を確保するため、海外から綿花を輸入して加工するため

問13　日露戦争後、ポーツマス条約の締結をめぐって大規模な暴動が発生した理由として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 （2025年 北海道公立入試 類似）

1. 日清戦争時の下関条約に比べて、獲得した割譲地が少なすぎて経済的な利益が見込めなかったため
2. 講和条約によって獲得した領土を、他国からの干渉によってすべて放棄することになったため
3. 戦争に勝利したにもかかわらず、韓国における日本の優先権が全く認められなかったため
4. 戦費が膨大になり特別税が課されるなど国民が負担を強いられたが、賠償金が得られなかったため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 ② → ① → ③	自由民権運動は、まず1874年に板垣退助らが「民撰議院設立の建白書」を提出したことから始まります。その後、運動の組織化が進み、1881年に日本初の政党である「自由党」が結成されました。政府はこうした動きに対し、1889年に「大日本帝国憲法」を発布し、翌年には第1回衆議院議員総選挙を実施して、立憲制の形を整えました。
問2	答え 1 ロシア、ドイツ、フランスによる「三国干渉」という外交的な圧力を受けたため	ロシアは自国の南下政策を推し進める上で、日本が大陸の拠点である遼東半島を領有することを強く警戒しました。そのため、ドイツとフランスを伴って日本に返還を迫りました。当時の日本にはこれら3国を相手に戦う国力がなかったため、要求を受け入れざるを得ませんでした。
問3	答え 4 日本の近代化を進めるため、欧米の教育や生活習慣を学び、帰国後に女子教育の振興に役立てることを期待されていた。	明治政府は、欧米諸国に対抗できる近代国家を築くためには、家庭教育を担う女性にも高い教養が必要であると考え、岩倉使節団に女子留学生を同行させました。津田梅子はこの期待に応え、帰国後、私立の女子英学塾を創設して女子専門教育の先駆けとなりました。他の選択肢については、樋口一葉は文学、平塚らいてうは女性解放運動での功績であり、岩倉使節団の留学生としての活動とは異なります。
問4	答え 3 田中正造	明治政府が富国強兵を優先し、外貨獲得のために銅の生産を強行する一方で、周辺住民の生活環境は著しく破壊されました。田中正造は、議会での質問だけでなく、命がけの天皇への直訴という手段を通じて、公害問題に対する国家の責任を厳しく追及し続けました。この活動は、日本における環境運動の先駆けとなりました。
問5	答え 4 岩手県、静岡県、山口県、鹿児島県	明治日本の産業革命遺産は、幕末から明治時代にかけての重工業（製鉄・製鋼、造船、石炭産業）の発展を示す23の資産で構成されています。これらは岩手県（橋野鉄鉱山）から鹿児島県（旧集成館）まで、静岡、山口、佐賀、長崎、福岡、熊本を含む全国8県にまたがっています。広島県や兵庫県、愛知県などはこの遺産の構成資産を持つ県には含まれません。
問6	答え 2 与謝野晶子や樋口一葉らが、個人の感情や個性を尊重した作品を発表し、新しい文学の先駆けとなった。	ロマン主義の時期には、歌集『みだれ髪』で知られる与謝野晶子や、『たけくらべ』を著した樋口一葉といった女性作家が活躍しました。彼女たちは、それまでの伝統的な枠組みにとらわれず、個人の内面や感情を豊かに表現することを目指しました。
問7	答え 4 日英同盟を結んだイギリスのロンドンへ留学して英文学を学び、帰国後に『吾輩は猫である』などの小説を執筆した。	夏目漱石は1900年から1903年までイギリスに滞在しました。当時の日本は、ロシアの南下政策に対抗するためにイギリスとの接近を図っており、1902年には日英同盟を締結しています。漱石はロンドンでの孤独な研究生活を経て帰国し、英文学者としての知識と海外での実体験を背景に、日本独自の近代小説のスタイルを確立しました。
問8	答え 3 綿糸の輸出量が増える一方で、原料となる綿花の輸入量も増加した。	紡績業の発展により綿糸の国内生産が盛んになると、その原料である綿花の需要が高まり、輸入量が増大しました。政府は1896年に綿花の輸入関税を撤廃して、紡績業の国際競争力を高める支援を行いました。一方で、生糸は依然として日本の最大の輸出商品であり続けており、貿易構造が多角化していく過程にありました。
問9	答え 4 欧化政策	明治政府は、幕末に結ばれた不平等条約の改正を悲願としていました。このため、日本が欧米に引けを取らない近代的な文明国家であることを諸外国に示す必要があり、西洋の生活習慣やマナーを導入する政策がとられました。この一連の動きを欧化政策と呼びます。明治初期の自然な文化流入を指す「文明開化」とは、政府による意図的な政策であるという点で区別されます。
問10	答え 4 朝鮮半島や満洲への進出を図る日本と、南下政策によって東アジアへの影響力を強めようとしたロシアの利害が衝突した。	日露戦争の主な要因は、東アジアにおける勢力圏の拡大をめぐる争いです。ロシアは不凍港を求めて南下政策を推進し、満洲への軍隊駐留を続けました。これに対し、朝鮮半島における権益確保を重視する日本が強く反発し、イギリスとの日英同盟（1902年）を背景にロシアとの戦争に踏み切りました。
問11	答え 3 東学農民戦争	朝鮮半島の宗教団体である「東学」の信徒を中心とした農民が、重税の廃止や外国勢力の排除を求めて起こした反乱です。朝鮮政府が清に援軍を要請したのに対し、日本も公使館保護などを名目に出兵したことが、日清戦争の直接的な原因となりました。
問12	答え 3 西洋の機械や技術を導入し、日本各地の製糸業の近代化を指導・促進するため	明治政府は、単に利益を上げるためだけではなく、西洋の進んだ機械製糸技術を全国に普及させるための「手本（模範）」としてこの工場を設置しました。全国から集まった女性たちがここで技術を習得し、故郷に戻ってその技術を伝えたことで、日本全体の製糸技術が向上しました。
問13	答え 4 戦費が膨大になり特別税が課されるなど国民が負担を強いられたが、賠償金が得られなかったため	日露戦争では、日清戦争をはるかに上回る戦費が投入され、政府はそれをまかなうために特別税を新設して増税を行いました。国民は生活の苦しさに耐えながら戦争を支えましたが、ポーツマス条約で賠償金が一切得られなかったため、その犠牲が報われないと感じた国民の不満が暴動につながりました。なお、「領土放棄」は下関条約後の三国干渉に関連する内容であり、本件とは異なります。